

自然教育園見ごろ情報

2026年9月23日号

附属自然教育園

検索

詳しくはHPの「見ごろ情報」
をご覧ください
<https://www.ins.kahaku.go.jp/>



今週はここに注目！
ツリフネソウの花が
見頃です！



ヤマハッカ

ハッカの名前がついていますが、香りはほとんどありません。花は紫色で小さく、上下の二片に分かれた唇形です。



花



カラスノゴマ

細長い実の中の種子が、食用のゴマに似ていることからこの名前がつけました。下向きに黄色い花をつけています。葉に毛が多く、「ふさふさ」した手触りが特徴的。



実
(11月下旬～)



フジバカマ

秋の七草のひとつです。乾燥して生乾きになると、桜餅の葉と同じクマリンの香りがするため、昔から匂い袋に入れたり、風呂に入れたりしました。



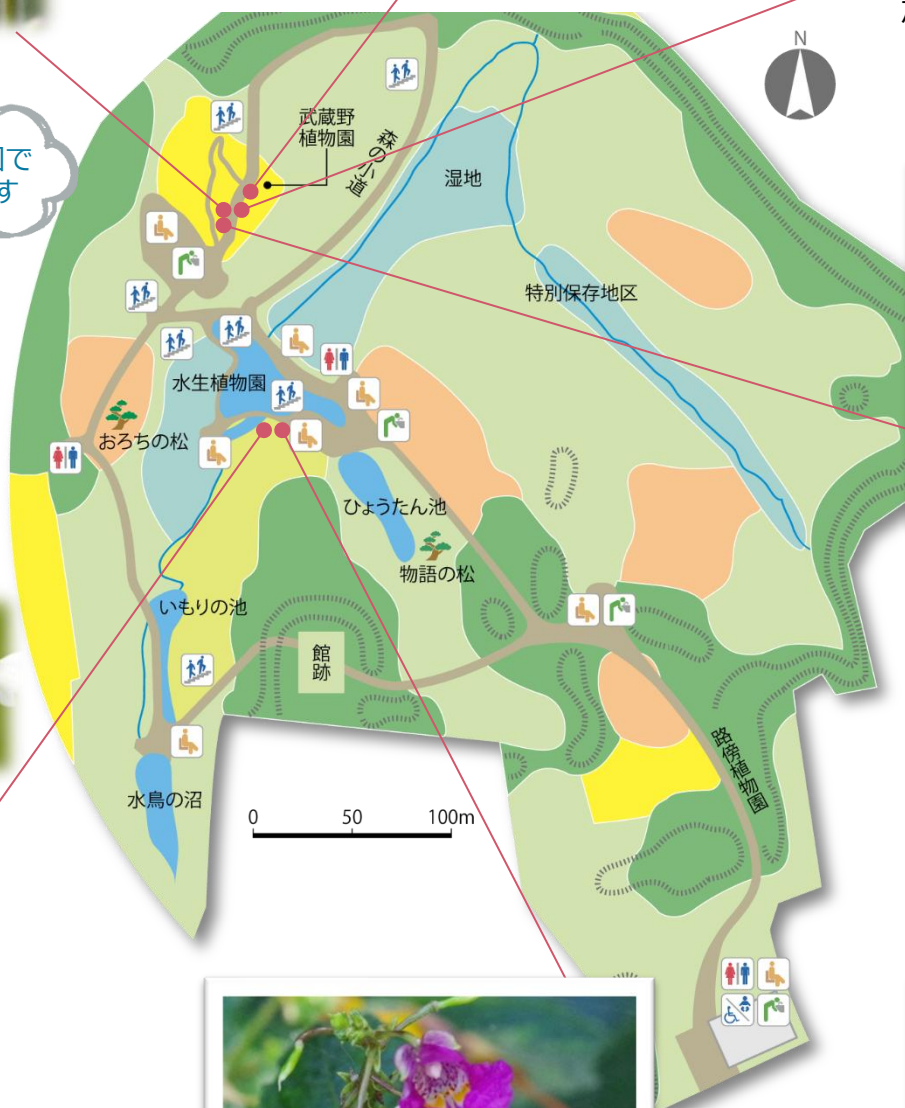
シロバナサクラタデ

比較的肥沃な湿地に生えるタデの仲間で、白い小さな花をたくさんつけます。地下で茎を横にのばして増えます。多くの昆虫が吸蜜に集まります。



花

水生植物園で見られます



カリガネソウ

おしべが長く曲がっている花の形を、雁（かりがね：カモ科の鳥。ガンの仲間でマガンに似る）の飛ぶ姿に見立てたことが名前の由来。紫色の可愛い花です。植物全体に、ゴマの様な強い臭気があります。



クサギ(実)

赤と濃い紺の色が鮮やかな美しい実をつけています。これらの色の対比による「二色効果」で、より強く鳥の目を引くことができます。



花



ツリフネソウ

湿地によく群生します。名前は、花の形が帆掛け舟をつり下げたように見えることによります。熟した果実を触ると、パチンと弾けてタネを飛ばします。



実
(10-11月)



アザミの花でよく見られます

ホシホウジャク

アザミやツリフネソウなどに吸蜜に来る姿をよく見かけます。素早く羽ばたくのでハチのように見えますが、ガの仲間です。

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園